

第120回腎臓病講座 講演内容の質問に対する小向先生の回答

	質問	回答
1	移植のプロセスを知りたいです。	<p>腎臓移植には親族・配偶者から臓器提供を受ける「生体腎移植」と亡くなった方から提供を受ける「献腎移植」があります。生体腎移植は腎提供者（ドナー）候補の方と一緒に腎移植外来をもつ医療機関を受診する必要があります。献腎移植を受けるためには移植を受けたい医療機関を受診し、その施設を通じて「公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク」に登録する必要があります。</p> <p>通常は透析を行いながら移植の準備・待機をすることが多いですが、透析治療を挟まずに腎移植を行うこともあります。</p>
2	腹膜透析のカテーテルの交換周期・感染症の具体例等を知りたいです。	<p>腹腔内に留置した腹膜透析カテーテルは、原則としてトラブルが起きない限りは交換しません。シリコン製なので10年以上経つと経年劣化で硬化し、割れる、孔が開く、などのトラブルを起こすことがあります。実際にはその前に腹膜透析を離脱して血液透析に移行したり、感染トラブルなどで交換されることが多いです。その際には手術が必要です。腹膜透析カテーテルに繋いで使用する「接続チューブ」は3～6ヶ月に1回の頻度で交換します。</p> <p>カテーテルに関連した感染症には、感染が腹腔に及ぶカテーテル関連腹膜炎、皮下埋設部が感染するカテーテル・トンネル感染、カテーテルの出口部に生じるカテーテル出口部感染があります。</p>
3	野菜・果物・和菓子・洋菓子等で腎臓に悪影響を及ぼすものがあれば知りたいです。	<p>腎臓に明らかに悪影響を及ぼす特定の食材は知られていません。どんな食材でも過剰だったり過少だったりすれば人体に悪影響を及ぼします。腎機能が悪化し慢性腎臓病となった際には、腎機能を悪化させないために食塩制限をはじめとする食事管理が必要になります。</p>
4	腹部からカテーテルがでることで、入浴に制限はありますか。（シャワーのみになる等）	<p>腹膜透析カテーテル出口部は毎日石鹸を用いて洗浄し清潔に保つ必要があります。その際はシャワー洗浄をお勧めしています。湯船に浸かる際はカテーテル出口をシール保護することが多いですが、カテーテル出口部が安定している場合は特に覆いをしないで入浴を許可することもあります。</p>
5	旅行などに制限はありますか。	<p>腹膜透析が行える場所と時間が確保できるなら旅行などに制限はありません。宿泊先・滞在先に事前に腹膜透析液その他の器材を送付しておく必要はあります。</p>